

毎週日曜発行 2019 6/2

こども新聞 週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

④ 宮城の万葉スポット

① 昭和万葉の森

新元号「令和」の出典元になったことで注目を集めている「万葉集」。宮城県には「昭和万葉の森」というのがあるのを知っているかな？ 気になったかほピョンは、行ってみたいよ。

昭和万葉の森は、大衡村にある東京ドーム5個分の大きな公園です。ここは、昭和、平成、令和

の歌を詠んだことと、家持が多賀城で亡くなっていることから、園内に万葉集に登場する植物をたくさん植えて48の歌碑を作りました。



という三つの時代と関係のある面白い場所。

昭和30(1955)年に昭和天皇・皇后両陛下が3本ずつ松の木をお手植えになった場所に、平成元(89)年に開園しました。そして、万葉集最後の編集者である大伴家持が万葉集の中で最北端



新元号の出典元になった梅の花の歌碑

その中の一つが、あの

令和の出典元である梅の花の歌。しかも、この歌を詠んだのが、家持のお父さんである大伴旅人なのです。昭和、平成、令和が不思議な縁でつながっていると思いませんか？

この梅の花の歌碑は、駐車場から公園に入っただけの場所であり、今では園内屈指の人気スポット。そのほかにも、園内には万葉集に出てくる植物のほとんどを含め、およそ520種の植物が植栽されています。遊歩道が日本も整備されているので、体力や年齢に応じたの散歩が楽しめます。

改元をきっかけに昭和万葉の森を訪れる人も増えたそうで、緑豊かな公園を歩きながら「こんなにすてきな場所があるなんて知らなかった」と話す人も多いのだとか。



東京ドーム5個分の広さに緑があふれる「昭和万葉の森」=5月15日

万葉集の歌碑のそばには、それぞれの歌の意味の説明もあるので、「昔の人も、今の人も自然を美しいと思う気持ちは変わらないんだな」と感じる事ができるでしょう。緑いっぱい森の中で、万葉集の世界を楽しんでみてはどうでしょう。

お隣の「万葉クリエイティブパーク」にはアスレチック施設もあるし、7月20日(土)には「昆虫観察会」も行われるそうだから、これをきっかけにお父さんやお母さんと一緒に行ってみてはどうかな。

三つの元号に不思議な縁

きょうの紙面

2 サイエンス

3 3分チャレンジ

4・5 いいね

小学校

6 英語

7

かほくワークシート

8 投稿特集

今週の注目ニュース

◇2日(日) 全国植樹祭(愛知県尾張旭市)
森林や緑への理解を深めるため毎年行われている行事で、天皇陛下が即位して初めて地方を訪問して出席される。陛下の重要な公務「四大行幸啓」の一つと位置付けられているよ。

◇4日(火) 復興土俵入り(宮城県南三陸町)
日本相撲協会が東日本大震災からの復興を願い、被災地で毎年行っているイベントだよ。9年目の今年には横綱の鶴竜関が土俵入りを披露するよ。握手会などもあるんだ。